

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2022 年 2 月 5 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」姥ヶ山校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		法令を遵守したスペースを確保しています。	プログラム内容に合わせ、適切な支援スペースでのサービス提供に努めます。
	②	職員の配置数は適切である	4	1	法令で必要とされる人数を配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	2	バリアフリー化はされていませんが、お子様の特性に合わせて対応しています。	お子様の状況に合わせて環境に配慮致します。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	1	お子様が心地よく過ごすことができるよう清掃し、活動に合わせた環境作りを行っています。	引き続き定期的な清掃・消毒を実施します。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3	2	日々の振り返りを全体ミーティングや個別で行っています。	全員参加のミーティングの機会を更に設けていけるように体制を整えていきます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	1	保護者様の要望、意向を確認し、業務改善に繋げていきます。	保護者様からのご意見を真摯に受け止め、改善していきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	2	保護者様からいただいた意見、お話を事業所内で共有しています。事業所評価の結果は当社ホームページで公開しています。	結果を当社ホームページにて公開致します。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	3	現在は、利用者・社内の二者評価をとっております。	第三者による外部評価については、今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		1ヶ月の初任者研修を実施し、その後もすべての指導員に継続的に研修を行っています。	新潟市等外部での研修にも積極的に参加し質の向上に努めます
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5		計画期間ごとにアセスメントを取った上で個別支援計画を作成しています。	お子さまの成長によりお力になれるよう計画作成スキルの向上に努めます。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		統一したアセスメントシートを使用し、お子様の現状を確認しております。	保護者様とのお話や発達検査結果等、多方面からの現状把握に努めます。

の 提 供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5		お子様のアセスメントや、フィードバック時に保護者様のニーズをお聞きし、それを元に支援内容の設定を行っています。	必要に応じて支援計画を見直し、その都度必要となる支援を提供して参ります。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5		個別支援計画に基づいた療育支援を行っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	2	支援の振り返りを都度行い、次の支援に活かせるよう情報共有を行っております。	全員参加のミーティングの機会を更に設けていけるように体制を整えていきます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		毎日、情報共有・プログラム立案を行い、お子様の状況に合わせながら支援を行っています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	4	1	個別支援がメインとなりますが、小集団での活動も企画し、多面的にお子様の成長に繋がるよう支援しております。	アセスメントを元に、優先順位をつけて具体的な支援内容を設定し、個別支援計画を策定、支援にあたります。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		朝礼・終礼を日次で実施し、職員間での情報共有を行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	3	朝礼・終礼を日次で実施し、職員間での情報共有を行っています。	全員参加のミーティングの機会を更に設けていけるように体制を整えていきます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		毎回指導記録をとり、見直すことでお子様の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、指導内容や方法を情報共有しています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5		担当相談員と定期的にモニタリング等情報共有を図り判断しています。	
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	1	支援に携わっている指導員もしくは児童発達管理責任者が会議に参加しています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	1	保護者様や園の先生、保健師などのご要望にお応えし情報共有を行っています。	
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	4	医療職スタッフがいいため、医療的ケアが必要なお子様の受け入れに際しては、保護者、地域関係機関と連携を取り対応します。	必要が生じた場合にすぐに対応できるよう体制を整えて参ります。

連 携	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		5	医療職スタッフがいないため、医療的ケアが必要なお子様の受け入れに際しては、保護者、主治医等のご意見を確認した上でご利用いただきます。	必要が生じた場合にすぐに対応できるよう体制を整えて参ります。
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	2	進学に際して情報提供書の作成や関係機関との連携を図っております。	必要に応じて各連携機関と情報共有しています。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	1	情報提供書の作成や関係機関との連携を図っております。	必要に応じて各連携機関と情報共有しています。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	3	外部専門家による研修や教材・プログラムの監修を受けています。	地域の関係機関とも積極的に連携を図り、研修等にも積極的に参加していきます。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		5	地域交流については、限られた指導時間の中で実施が難しいことから、イベント等で利用者全員に画一的に実施することはしておりません。	個々のお子様の状態に応じて、必要があれば支援計画に位置づけた上で実施いたします。
	②⑨	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		5	開催のお知らせがあれば、積極的に参加していきます。	開催のお知らせがあれば、積極的に参加していきます。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		毎回の支援終了後に、保護者様へフィードバックの時間を設けています。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	1	4	支援後のフィードバック時に家庭での対応方法についてアドバイスしています。	今後ともご家庭での様子を伺い、保護者様の不安が軽減するように対応していきます。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		契約時に説明しております。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5		保護者様の要望を元に個別支援計画を作成しています。その際は内容を説明し、同意を頂いております。	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	1	主に支援後のフィードバック時に相談に応じております。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		5	今年度は保護者会等は開催しておりません。	ご要望を確認し、保護者会の開催を検討して参ります。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5		事業所に受付者・解決責任者を選任し、苦情受付体制を整えるとともに、事業所内相談支援でご相談に対応しています。	いただいた苦情に対しては、社内フローを定め迅速かつ適切に対応していきます。事業所内相談支援についてもその都度、面談の日時を調整します。

	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	2	教室内外・ブログ・Instagramで活動内容やイベントの開催をご案内しております。	より情報を発信していけるようInstagramやブログの更新をしていきます。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	5		個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切に対応しております。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		お子様、保護者様の状態に応じて視覚的情報などを活用して意思疎通、情報伝達を行っております。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4	教室によっては指導の様子を公開したり、教室開放の時間を設けています。	ご要望により内容を検討して参ります。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	2	マニュアルを策定し、研修を実施しています。また、月1回の避難訓練を実施しています。	今後もマニュアルに沿って、感染症対策や防災訓練を実施致します。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	1	月1回の避難訓練を実施しています。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5		都度お子さまの状態を確認させて頂いております。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	4	アレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質との接触が起こらないよう留意しております。	事業所では食べ物を扱っていませんが、アレルギーについて確認を取り、必要に応じて医師の判断に基づいて対応します。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	1	ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。	ヒヤリハットがあった際は報告書として作成し、全職員が共有できるようにします。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	2	マニュアルを策定し、研修を実施しています。	研修内容を職員全員が周知する場を設けます。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	1	マニュアルを策定し、研修を実施しています。保護者様へは、必要に応じて契約時に丁寧に説明し、個別支援計画の特記事項にも記載しています。	身体拘束が必要なケースはまだありませんが、必要に応じて対応して参ります。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2022 年 2 月 5 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」姥ヶ山校

保護者等数（児童数）：16 回収数：12 割合：75%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	1			遊ぶ時のスペースがもう少し広いとよい。	限られたスペースで安全に活動できるように配慮します。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1		2		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	1		1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10	2			十分だが、周りの音が聞こえすぎてしまう。	お子様が課題に集中できるように環境を整え配慮致します。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	12					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9			3	質問内容がわかりづらい。	ご回答いただきありがとうございます。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9	3				
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	3	3	質問内容がわからない。	ご回答いただきありがとうございます。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	11			1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	5	4	1	2		

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	2		1		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	5	2	イベントに参加できていない為まだわからない。	保護者同士の交流もご要望やニーズを把握した上で開催を検討します。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10	1		1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	1				
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9	1		2		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	11			1	わからないができていると思う。	個別情報は細心の注意を払って取り扱っております。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4	3	1	3	・保護者同席なので大丈夫。 ・感染対策はしているが、それ以外はわからない。	各種マニュアルを整備し、有事の際に適切な対応ができるように準備しております。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	3	2	4	・保護者同席なので大丈夫。 ・普段実施しているかわからない。	月に1度防災訓練を実施していますので、実施内容が見えるように対応します。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	10	2	1		毎回楽しみにしている。	今後も楽しく通っていただけるように支援して参ります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	12				色々と気にかけて配慮してくれている。	引き続き、ご要望を支援に反映していけるように対応致します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。